

ENTRE PRESS



Vol. 47



2007年鏡開き



熊本会長お疲れ様でした



ご卒業おめでとうございます

Contents

- P2 卒業式
- P3 卒業式
- P4 卒業パーティー
- P5 12月例会/新年互礼会
- P6 第2回新入会員交流会/2月例会
- P7 ズームアップパーソン/元甲子園球児
ズームアップパーソン/元プロモデル
- P8 通常会員総会告知/新入会員紹介
熊本会長「一年を振り返って」



**YEG
HIROSHIMA**

URL : <http://www.h-yeg.jp>

E-mail : yeg@hiroshimacci.or.jp

発行人 : 熊本裕子

編集 : 広報委員会

卒業式

とき…平成19年3月23日(金)
 ところ…ホテルセンチュリー21広島
 2Fフォールザ

出席者数…78名

今年度は19名が卒業されました。皆様それぞれ思い出話や経験談を披露され、和やかな卒業式となりました。

長年に渡り青年部を支えてくださり、本当にありがとうございます。

卒業おめでとう
 ございます！



卒業生へ現役代表（三好次年度会長）からのあいさつ

平成18年度卒業生の皆さん



(株)ガリバープロダクツ
 大森 富士子
 (2004年度 副会長)

青年部に入らせていただいて早10年。

卒業を迎えることになりました。青年部ができた年に入れていただいた者としては感慨深いものがあります。

思い起こせば、闘う総務委員長、中国プロック大会広報担当、広報グループ副会長…

いずれの役目も素晴らしい仲間にも恵まれ、大変充実した日々を過ごすことができました。ありがとうございます。

今後も、青年部が元氣な広島であってほしいと願っています。



関西運輸(株)
 沖中 隆明
 (2000年～01年度 幹事)

「青年部の思い出」

青年部では2年間ほど委員長をさせて頂きました。その中でも、文化研究委員会の委員長時に広響の方をお呼びして演奏会を開催したことが1番の思い出です。

自分の中では非常のために経験を経験をさせて頂きました。

ありがとうございます。



久保田酒造(株)
 久保田 貴八郎
 (2003年度 会長)

「感謝」

広島YEG設立以来、先輩の方々、現役会員の皆様には大変お世話になりました。たくさんの人と出会い、多くの経験をさせて頂き、感謝申し上げます。

お陰さまで、かけがえない無形の財産をたくさんいただきました。

今後の広島YEGのご発展をお祈りいたします。ありがとうございます。



(株)広島全日空ホテル
 鮫島 茂

「青年部卒業にあたって」

会員の皆様そして事務局の方々にはたいへんお世話になりました。

卒業式も仕事都合で出席できず、最後まで出たの悪い会員でした。ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

10年在籍させていただき、たくさんの方々を知り合うことが出来、いい財産をいただきました。これからもこの財産を大切にしたいと思います。

皆さん、引き続きよろしく願いたします。



(有)世羅別館
 高田 秀穂
 (2004年～05年度 会長)

発足準備段階から約11年間、沢山の友に恵まれたYEG生活でした。思い出深いのは主管したプロック大会と、させて頂いた会長職です。

本当に有難うございました。現役の皆さん、参加することに意義があります。頑張ってください。



(学)武田学園
 武田 哲司
 (2005年～06年度 副会長)

青年部では5年間という短い活動期間ではありましたが、その間多くの人との出会いや事業の実施などを通して様々なことを学びました。

ありがとうございます。



(株)サンテック
 田中 篤実
 (2005年度 幹事)

『人間万事塞翁が馬』YEGに入会して多くの方々と知り合い、交流もさせて頂き、中でも運命の吉兆は予測できないという真実



仁田顧問乾杯のご発声



乾杯！



宮田副会長と武田副会長と卒業生



歓談風景



例会グループ



会員サービス委員会



ビジネスフェスティバルグループ



10周年記念事業グループ



久保田顧問とネットワーク強化委員会



コミュニケーション促進委員会



石津事務局長と会務グループ



久保田顧問卒業あいさつ



武田副会長卒業あいさつ



石津事務局長定年退職のごあいさつ



植田監事中締め

12月例会

とき：平成18年12月12日(火)
 ところ：広島商工会議所1001号室
 出席者数：43名
 講師：夢幻都市—MusicalCity—
 主宰 伽羅(きやら)氏



講師の伽羅氏

家庭・地域・企業において教育・研究・実践は大事な事であり、その3つはお互いに密接な関係にある。その中の教育について申し上げると、教育現場ではコミュニケーションの能力が必要とされている。されど日本人は上手にコミュニケーションがとれない。それは緊張の壁、羞恥の壁、話す・聞くを疎かにした国語教育の壁、言わなくても解るだろうという日本独特の文化の壁という4つの壁がある。インプロは即興演劇と言われているが他人のために、他のアイデアを輝かせるために行われると言う点でアドリブと一線を隔す。教育を行う者は、人間として対等で教え導く

人間づくり

側として良き支援者であることが大切である。自己を肯定し、他者を肯定すれば、互いの間に信頼感が育ち、やがてチャレンジ精神を育むことになる。他者の立場を理解する、すなわち他者を良く見る、良く聞く、感じる、他者が感じているように感じてみる、他者になってみる事により自分の枠組みを超えた視点・価値観を多く付与していくことになる。この視点付与が自己肯定・他者肯定の行き着く先にある。インプロはこれを磨く手段である。

広島を考える委員会幹事 岡田 誠治



講演会風景

とき：平成19年1月26日(金)
 ところ：広島プリンスホテル2F瀬戸内の間
 出席者数：92名

平成19年の新年互礼会は、夜の瀬戸内の灯りが美しい広島プリンスホテルの2F瀬戸内の間で、白いスーツを着た松本委員の発声で始めることが出来ました。

本年度のスローガン「青年部を楽しもう」のもと、集まっていたいただきましたOBの方々の交流も持つことが出来ました。

原先輩には乾杯の御挨拶をしていただき、青年部にいらした頃をなつかしく思い出す場面もありました。

鏡開きでは次年度の三好会長も加わり木槌で見事に開けることが出来ました。

また、ニューフェイス育成委員会の川村委員長による新入会員の紹介が行なわれ会員の親睦が深められました。

そして、じゃんけん全員参加による豪華宿泊旅行券が木原委員と丸子委員長に送られました。

宇田会頭、石津事務局長にもご列席頂き、92名を数えることが出来ました。

皆様の御協力のもと楽しい会を催すことが出来、楽しんで頂けたのではと思います。

会員サポート委員会幹事 石井 隆



新年互礼会



宇田会頭あいさつ



鏡開き

第2回新入会員交流会

2月例会

とき…平成19年2月9日(金)
 ところ…ちゃんこ らいでん
 出席者数…29名
 八丁堀店



仁田顧問による乾杯

参加した新入会員の声



(株)レリーフ
 箭野 孝始

気がつけば一員としてビジネススフェスティバルのお手伝いをさせていただいておりました。今後ともよろしく願っています。



(株)スタッフアイ広島支店
 元重 克博

6年間、別の会社で勤務し、今の会社を起業する時に創業参加しました。広島に帰ってきて一番楽しみなのはカーブの応援をすることです。今後ともY.E.G.でがんばります。よろしく願っています。



(株)玉屋
 小林 伸行

今後とも皆さんのお力添えをいただいて、がんばっていきます。よろしく願っています。



(有)行森商店
 行森 敦史

入会当初不安でしたが10周年記念誌作成グループに配属され、改めてY.E.G.の歴史を知り、がんばろうという気持ちをもちました。よろしく願っています。



(株)あるとe
 宮地 映理子

最初少し不安でしたが、皆さまから温かく迎えていただきました。これからも足を引っ張らないようにがんばっていきます。



(株)らいでん
 田島 潔

本日は当店にお越しいただきありがとうございます。この一年間ついていくのに大変でしたが、今後ともよろしく願っています。

とき…平成19年2月23日(金)

ところ…広島商工会議所1001号室
 出席人数…134名
 講師…三島食品株式会社
 代表取締役 三島 豊氏

講師：三島豊氏



本年度最後の例会はオープン例会として、青年部会員以外にも青年部活動に興味をお持ちの方、商工会議所支店長云女性会青年部OBなどの方々に広く参加をお願いいたします。

当日の参加者は134名にも及び、多くの方々と交流ができたことを嬉しく思います。

三島社長の講演では、会社の危機管理、危機に直面した際のリーダーシップの発揮の仕方、その他非常のためにやるお話を頂戴しました。

海外進出、経営の多角化などご経験に基づきさまざまな経営ノウハウを、スライドを交えて楽しく聞くことができました。すぐに活かすのは難しいのですが、今後の仕事に大いに参考になりたいと思います。



林委員長

また、青年部設立10周年記念スライド上映があり、内外に青年部の活動と歴史を知っていただく貴重な機会となりました。このようなオープン例会が将来的な会員の増強につながることを心よりお祈りします。



ズームアップ パーソン 其の1 元甲子園球児



「愛谷会員はなんと元甲子園球児！」との情報をキャッチし、早速取材してまいりました。インタビュー当日は春の選抜真っ最中で、しかも直前に母校である広陵がベスト8進出を決めました。興奮冷めやらぬ中、当時を思い出すかのようにいろいろなお話を聞かせていただきました。



▲当時の新聞の切り抜き

Q: まず野球を始められたきっかけは？
A: 親の影響ですかね？強制ではありませんが・・・父の成しえなかった甲子園という夢を叶えたい気持ちは子供の頃からありました。

Q: その夢を実現されるのには、相当なご苦労をされたのでは？
A: 特に広陵時代は朝から晩(授業時間は除く)まで、正月以外はそれこそ練習漬けの毎日でした。最初50人いた同級生の部員も3年生になると13人に減りました。

Q: それでも甲子園出場を果たした！？
A: 人数が減って「団結力」が生まれました。残ったメンバーで一致団結して、最後まであきらめないでやろう！と。そこで野球とはチームプレーであり、「チームワーク」が最も大切なんだと学びました。その精神は今の仕事にも活かされています。

Q: そして念願かなって甲子園の土を踏んだときの感触は？
A: 準決勝の途中から守備での出場でした。ここまでやってこれたんだなぁと感動しながらプレーしました。

Q: 当時のメンバーや印象に残った選手について聞かせてください。
A: 同級生には原伸次(元カープ)や中井哲之(現広陵監督)がいます。甲子園では準決勝で敗れた

相手、高知商のエース中西清起(現阪神投手コーチ)がすごかったですね。他にも伊東(現西武監督)や秋山(元西武)、駒田(元巨人)もいました。彼らは当時から別格だったので、いずれプロになるんだろうなぁと予想がつかしました。

Q: 話は変わって、今でも野球は続けていますか？
A: もう年も年なんで草野球程度です。3年前にベースを踏んだらアキレス腱を断裂しまして(笑)代わりに長男が昨年12月(当時小6)に、軟式野球で全国大会(福岡ドーム)に出場しました。

愛谷家のDNAが受け継がれた息子さんの「甲子園出場」を心よりお祈り申し上げます。取材ご協力ありがとうございました。

愛谷 政俊さん
広陵野球部OBの父と、元陸上選手で体育教師の母との長男として誕生。
小学校4年生より地元ソフトボールクラブに入部。江波中学野球部から名門広陵高校野球部へと進む。高校3年生の春に念願の甲子園出場を果たしチームはベスト4進出。高校卒業後は日大に進学し、理工学部準硬式野球部に入部。
4年生のときに新関東春季リーグ戦で優勝し、MVPに選出されるなどの実績がある。社会人になってからは市の軟式野球連盟に加盟するチームに所属し、未だ現役の野球選手。



ズームアップ パーソン 其の2 元プロモデル

特に女性会員からの要望が多かったモデル出身の行森会員を取材しました。とあるカフェにて黄色い視線を背中に感じながら、当時のことを楽しく聞かせていただきました。

Q: 昔の写真(画像参照)を見ましたが、やっぱりカッコいいですね。
A: もう10年近く前になりますから、今こんなですみません・・・

Q: いえいえ、今もスタイルは維持されてるし、素敵です!(ちなみに記者は男性)
当時されたお仕事で読む人がピンと来るようなのはありますか？

A: お恥ずかしいのですが天満屋アルパークのチラシモデルはレギュラーで担当していました。それと、「広島じゃけん」という地ビールのCMでは、中條かな子さんと共演しました。他には・・・(誌面の都合上省略しますが、かなりのお仕事をされたようです)

Q: モデルをしてよかったことは？
A: 某車メーカーのパンフレット撮影では、ほんの数分でサラリーマン1ヶ月分くらいのギャラをもらえました。また、メルパルク広島での大規模ヘアショーで「Renny」のメンズモデルをしたときには大観衆で、「本当にモデルをやってるんだ。」と実感できました。それ以外にもいろいろな人と巡り会えたのが、今でも貴重な財産になっています。

Q: 逆につらかったことは？
A: 某電話メーカーの撮影で衣装を汚してしまい、全て買い取りさせられました。あとは某テレビ雑誌のキャンプ地特集で、丸一日サバイバルをして数千円なんてこともありました。

Q: どうしてやめてしまったのですか？
A: 若くてカッコいいモデルがどんどん出てきましたので、家業に専念しようかなと。その分弟が現役のモデルとして活躍していますので、応援してやってください。

どこかのチラシ等で似た人がいたら要チェックです。控えめながら男前な笑顔がとても印象的でした。取材ご協力ありがとうございました。

行森 敦史さん 昭和48年2月22日生まれ 身長181cm 体重63kg
21歳のときに通っていた美容室「SNOB」でモデルスカウトをされる。そのときの担当カメラマンに誘われ、プロのモデルとなる。東京に進出するもホームシックに陥り断念。以後広島を拠点に家業を手伝う傍ら、プロのモデルとして活躍する。主にスチールモデルを数多くこなし、25歳でモデル卒業。家業を継ぎ現在に至る。



撮影・木村ヨシロー (木村写真事務所代表)

テーマ「ビジネスチャンスは 目の前にある」

■ 通常会員総会 ■

開催日時: 平成19年4月25日(水)

通常会員総会 17:00~17:30

講演会 17:35~18:35

開催場所: 広島全日空ホテル 3Fアカシア

講師: 株式会社モルテン 代表取締役社長 民秋 史也氏

新入会員紹介

入会月	氏名	企業名	役職	所属委員会
1月	弘法 敦志(コウボウ アツシ)	(株)弘法	専務取締役	会員サービス委員会

1月10日現在 会員数259名

熊本会長「一年を振り返って」



一年間、大変お世話になりました。

広島YEGの会長として、今年一年様々な経験をさせていただきました。

青年部事業は皆様と一緒に活動をしましたので、内容についてここで特記することはありませんが、会長として青年部を代表し事業以外にも様々な活動をしてきました。親会の中核機関である常議員会へ毎月オブザーバーとして出席をさせていただいた事は、特に良い経験となりました。オブザーバーという立場ですので、議決権はもちろんありませんが、宇田誠会頭・副会頭の皆様をはじめ議員の方々にも声をかけていただき、会の最後には必ず会頭より「意見等何か話したいことはありますか？」とお時間を頂きました。会へ意見を言うことはありませんでしたが、毎月の青年部活動を議員の方々に伝え続けました。

少しでも青年部の活動について知って欲しいという気持ちからでしたが、改めて振り返ると、毎回よく話しをしたものだと思わず物知らずの自分を発見した会議でもありました。

その他様々な会へ呼んでいただき、創立10周年を迎えた青年部の事を話したり、専門学校の学生を前に話しをしたこともあります。

又、広島県連・中国ブロックなどの会議へも出席をし、広島YEGとしての考え方を伝え、活動スタンスを示して参りました。

全国の政令指定都市青年部で構成している「友好青年部の会」の方々とも親交を深めました。

それぞれの会議で強く感じたこと、それは他の青年部から見ると広島YEGの活動というのは特殊であり、考え方もハッキリとしているので否が応でも注目を集めているという点です。他に流されることなく、自分たちのやりたいことを貫く、その上で主たる目的であるネットワークの構築と自己研鑽を果たしている青年部は他に何処にもない、胸を張って広島YEGの会長と言える事を誇らしく思えた一年でした。

このように何処へ行っても、どの場面においても最初のスローガン通り「青年部を楽しもう」が一番実感できたのは、私自身だったのではないかと考えております。本当にありがとうございました。

これからも青年部活動を皆様と一緒に参加し、楽しんでいく所存です。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

平成18年度会長 熊本 裕子